



徳川みらい学会第6回講演会(同学会、静岡商工会議所主催)が15日、静岡市葵区のしづぎんホールユーフォニアムで開かれた。

徳川みらい学会 宝生流シテ方が講演

静岡

今川氏と能楽解説

宝生流能薬師シテ方の佐野登さんが、今川義元と能楽の関わりを解説。今川氏が親しんだ能楽が「江戸時代には武士のたしなみについた」と後世への影響を指摘した。能の舞台や客席の様子を描いた「弘化勧進能絵巻」の

今川氏と能楽の関わりを語った佐野登さん=15日午後、静岡市葵区のしづぎんホールユーフォニアム

内容も紹介した。

小和田哲男 静岡大名誉教授は、義元の文化人としての側面を紹介。禪宗文化や茶の湯との関わりを解説した。(経済部・齋村光紀)